

## 銚田市・行方市男女共同参画推進委員会交流会結果まとめ

### ◎グループワーク

テーマ：男女共同参画社会を実現するための市民、企業、行政、委員会の役割

方法：ワールドカフェ方式（少人数でグループをつくり途中でメンバーを交換する）

により、1グループ3,4人ずつ3グループに分かれ、意見交換を第1ラウンド（15分）第2ラウンド（7分）第3ラウンド（5分）の全3回で行った。

### Q1 男女共同参画社会ってどんな社会だろう

A グループ：理想を実現できる社会、時間はかかるが小さい頃から意識を変えていくことが必要

B グループ：固定概念からはずれた社会、男女が同じ立場で、お互いに納得した状態の社会

C グループ：男性も女性も活躍できる社会、価値観の違いを認め、お互い理解し合い尊重し合える社会

### Q2 そのために、市民、企業、行政、委員会の役割とは何？

A グループ 市民：1人1人がアンテナを高く持つことが必要

企業：子育てに理解のある環境の整備、また子育てする側は仲間や上司への感謝の気持ちを忘れないことも大切。

行政：情報発信、取り組みに対してのPDCAサイクルを確立すること

委員会：一人ひとりの意識改革を進めること

B グループ 市民：家庭でのチームワークや家族の理解、問題の把握など

企業：会社との信頼関係を築くこと、情報発信をすること

行政：市民の学べる場の提供、市民の声の反映、企業との連携、情報発信

委員会：行政と市民をつなげること

C グループ 市民：家族のチームワークを高めること、情報収集する能力

企業：サポート体制の確立、働きやすい環境づくり

行政：素早く最新の情報を発信すること、情報を集約してフィードバックすること

委員会：それぞれの立場を理解しディスカッション、笑顔を増やすための活動

### まとめ

1つのテーマに沿って少人数で話し合いを行うワールドカフェ方式の進め方により、笑顔で楽しくみんなが発言できる場となり、意見交換が活発にできた。今回の交流会で話し合った意見はすべてが必要な意見であり、みんなが参加して決めていく社会こそ、男女共同参画の参画にあたる。今後とも、男女共同参画社会の実現に向け各種取り組みを行って行きたい。